

昭和10年からの国際交流

＜長田小とアルゼンチン共和国との交流＞

～社会の変化に適応できる能力の育成を目指して～

- 長田小学校では、国際社会で活躍できる人材を育てていくために自国文化や異文化の理解を深める指導の充実を図っています。その中心となっているのがアルゼンチン共和国との交流です。その歴史は古く、昭和10年にアルゼンチン代理公使が本校に来校して以来、本格的な交流が始まり現在に至っています。



野本作兵衛氏

モンテネグロ代理公使



昭和10年モンテネグロ代理公使 長田小学校来校

野本作兵衛氏とモンテネグロ代理公使、このお二人の出会いと友情が現在までの交流につながっています。そして、このお二人の出会いのきっかけをつくったのは、お二人の祖父同士の出会いでした。1853年のペリー来航時、祖父同士は日本そしてアルゼンチン双方の政府関係者だったのです。

- 6月2日を「アルゼンチンの日」と定め、毎年10月に友好交流活動を行っています。また、毎年2月には6年生がアルゼンチン大使館を訪問しています。こうした交流は、文化・伝統・言語等の国際感覚を養うとともに、郷土の先人の努力や素晴らしさを理解することができる貴重な活動になっています。



第26回 アルゼンチンの日の集い デジャン大使来校



平成27年 アルゼンチンの日の集い 交流給食



アルゼンチン大使をお迎えした 長田ふれあいフェスティバル
長田小学校 第28回 アルゼンチンの日の集い
2016年10月28日(金)



平成28年度 長田ふれあいフェスティバル



平成27年度 アルゼンチン大使館訪問



平成28年度 アルゼンチン大使館訪問

平成27年度まで長年にわたり駐日アルゼンチン大使を務めていたデジャン大使が帰国し、平成28年度からはペロー大使に来校して頂いています。本校の子供たちは両大使が大好きです。

- 平成28年度境町アルゼンチン派遣事業では、代表児童6名がアルゼンチンに渡航しました(平成28年10月6日から10日間)。現地の学校や施設などを訪問し、友好交流を行いアルゼンチンの文化や習慣を学ぶことができました。



アルゼンチン共和国大統領府前にて



アルゼンチン国営放送 カナル7に出演



在アルゼンチン 茨城県人会主催 歓迎会にて



日亜学院訪問・学院の子どもたちと

- アルゼンチン大使館主催の親善交流サッカー大会(会場: 巣鴨スポーツセンター)に参加しています。この大会は2年に一度行われ本校は平成22年から参加しています。交流の輪はスポーツの分野にも広がっています。



平成26年9月 アルゼンチン親善交流サッカー大会



平成28年11月 アルゼンチン親善交流サッカー大会